

2011年7月25日

各 位

オリックス・ゴルフ・マネジメント合同会社

『GOLF de ECO プロジェクト』2010 年度実績および 2011 年度の施策について

オリックス・ゴルフ・マネジメント合同会社（本社：東京都目黒区、社長：小池 正昭、以下「OGM」）は、環境負荷の少ないゴルフ場運営を目指し、2010年4月より推進している『GOLF de ECO プロジェクト』の2010年度の実施実績および2011年度に実施する取り組みについてお知らせします。

『GOLF de ECO プロジェクト』は、排出されるCO₂を2013年3月までの3年間で100万kg-CO₂削減することや、全コースから採取される刈芝の50%以上の堆肥化など、低炭素社会・循環型社会への貢献を目指すものです。

初年度となる2010年度（2010年4月から2011年3月）のCO₂排出削減量は、全体で40万kg-CO₂削減し3,237万kg-CO₂以内に抑える目標に対して、42.6万kg-CO₂の削減施策を実施しました。

I. 2010年度（2010年4月から2011年3月）の主な実施実績

① CO₂ 排出量削減の施策

2010年8月から12月にかけて、「奈良若草カントリー倶楽部（以下「奈良若草CC」）」と「ロータリーゴルフ倶楽部（以下「ロータリーGC」）」において、以下の施策を実施しました。この省エネルギー対策設備工事は環境省の採択（※1）を受けて実施したものです。これにより、年間のCO₂排出削減量は、奈良若草CCで約16万kg-CO₂、ロータリーGCで約24万kg-CO₂を見込んでいます。

- 空調設備の更新（冷温水機の更新）
- 給湯設備の更新（ヒートポンプ給湯器新設）
- 照明設備の更新（LED照明への変更）

また、ロータリーGCでは同時に“エネルギー使用量の見える化システム”を導入しました。電気の使用状況を把握・分析し、オペレーションに反映させることにより電気使用量をさらに年間2～5%（前年度比）削減することを目標としています。

今後、この見える化については、OGMが運営する全国のゴルフ場に順次展開してまいります。

② 太陽光発電システムの導入

2011年3月に「武蔵OGMゴルフクラブ（以下「武蔵OGMGC」）」と奈良若草CCに太陽光発電システムを導入しました。本システムの導入も環境省による採択（※2）を受けて実施したものです。

太陽光発電システムの年間発電量は、武蔵 OGMGC で 41,000 kWh、奈良若草 CC で 22,600kWh を見込んでいます。また、この発電システム導入による節電効果により、武蔵 OGMGC で 1.4 万 kg-CO₂、奈良若草 CC で 8,000kg-CO₂ の年間 CO₂ 排出量を削減します。

③ 堆肥化の推進

ゴルフ場から採取した刈芝の堆肥化は、初年度目標 23.7% に対して、26.0% の実績となり、初年度の目標を達成いたしました。

これらの他、一部ゴルフ場では、食物廃棄物処理機や節水コマの導入などを実施しました。

II. 2011 年度 (2011 年 4 月から 2012 年 3 月) に実施する取り組み

① エネルギー使用量 (CO₂ 排出量) 削減の施策 (既に策定済案件)

- ・「富士 OGM ゴルフクラブ小野コース」では、国土交通省の補助金 (※3) を利用し、空調設備・給湯設備の更新、断熱工事を実施 (今秋までに工事完成予定)。エネルギー削減率約 11%、CO₂ 排出量約 24 万 kg-CO₂ を見込んでいます。
- ・「三木セブンハンドレッドゴルフ倶楽部」の夜間ナイター設備熱源を重油から電気に変更することにより、CO₂ 排出削減量では約 63 万 kg-CO₂ となります。
- ・設備照明の更新 (3~5 カ所のゴルフ場で LED 照明へ変更予定) 7,000~10,000 本を LED 化し、照明電力量を約 33~38% 削減を見込んでいます。CO₂ 排出削減量は 35 万~45 万 kg-CO₂ となります。

② 堆肥化の推進

2 年目の堆肥化率目標は、38.5% となりますので、この目標を達成するとともに実施する施設数の拡大を目指します。

OGM は、今後とも、「先進」「安定」「満足」の企業理念のもと、「1 日を、大切にするゴルフ場へ。」をサービスブランドに掲げ、さらなるサービス向上に努め、ゴルファーの皆さまからより一層愛されるゴルフ場を目指してまいります。

※1：平成 22 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (民間団体) ゴルフ場ユーティリティ合理化による CO₂ 削減事業

※2：平成 22 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (民間団体) ソーラー環境価値事業

※3：平成 22 年度建築物省エネ改修緊急支援事業

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>
広報担当：古田 (コダ)・久松・米川 TEL：03-5487-0562
ホームページ：<http://www.orix-golf.jp>

【「GOLF de ECO プロジェクト」2010 年度実績】

[単位:kg-co2]

実施時期	適用	2010年度目標	2011年度目標	2012年度目標	3ヶ年計
2010/4/1 ~ 2013/3/31	C02排出量	32,375,000	31,675,000	31,375,000	-
	削減量目標	400,000	300,000	300,000	1,000,000

2010年度 C02排出量削減実施内容および削減量

No.	実施時期	ゴルフ場名	適用	年間C02排出削減量
1	2010年10月	伊勢大蔵	食物廃棄物処理機	7,000
2	2010年12月	ロータリー	LED照明導入	85,000
			冷温水器の更新	74,000
			ヒートポンプ導入	77,000
3	2010年12月	奈良若草	LED照明導入	60,000
			冷温水器の更新	48,000
			ヒートポンプ導入	48,000
4	2011年1月	出島	LED照明一部導入	4,000
5	2011年2月	栗ノ宮	節水コマ導入	1,000
6	2011年3月	武蔵	太陽光発電システム導入	14,000
7	2011年3月	奈良若草	太陽光発電システム導入	8,000
合 計				426,000

【CO2 削減工事の主な設備機器、設置例（ロータリーGC）】



(左) 冷温水発生機

(中) ヒートポンプ給湯機

(右) LED 照明

【太陽光発電システムの設置例（奈良若草 CC）】



【見える化システムの主な設備機器】



（左）エネルギー遠隔監視システム （中）無線電力量計 （右）無線温湿度センサ

【OGM 運営 42 施設（40 ゴルフ場・2 練習場）】

